

当院における新型コロナウイルス感染症の発生について（第1報）

2021年1月21日

2021年1月18日から20日にかけて実施したウイルス検査（PCR検査）で、当院の入院患者様3名、当院職員3名（診療放射線技師1名、臨床工学技士1名、看護助手1名）が新型コロナウイルス（以下、ウイルス）に感染していることが判明しましたのでご報告します。

1. 入院患者様への対応

該当患者様はウイルス感染者のみを受け入れる全室個室の専用病棟に移動して頂きました。
該当患者様が入院・該当職員が勤務していた病棟の全患者様に対してウイルス検査を行い、全員が陰性であることを確認しました。

2. 当院職員への対応

検査で陽性が判明した該当職員へは、ウイルス感染が判明した時点で自宅待機を指示しました。
さらに、患者様と接する可能性がある全職員にウイルス検査を行い、全員が陰性であることを確認しました。

3. 当院の診療体制

- ・診療時間外や夜間の救急患者の受け入れを中止（一般の外来診療は通常通り継続）
 - ・定期的な健診目的や不急と判断される検査・入院治療・手術は延期
 - ・該当患者様が入院、該当職員が勤務していた病棟への新規入院を中止
（上記以外の病棟への入院は通常通り継続）
 - ・該当患者様が入院、該当職員が勤務していた病棟や外来で行うリハビリテーションを中止
 - ・1月21日以降に入院する全患者様に対して唾液を用いたウイルス検査を実施
- ※以上の対応は1月21日より当分の間実施します

皆様には大変なご迷惑とご心配をおかけし誠に申し訳ございません。今後も感染拡大防止に向け適切な対応に努めますので、ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

今後の経過と対応等につきましては、引き続き当院ウェブサイトにてご報告致します。

医療法人偕行会 名古屋共立病院
病院長 堀 浩